

太陽系

太陽系

- (1) 恒星である太陽のまわりをいろいろな天体が、公転しています。この太陽をふくむ天体の集まりを太陽系といいます。
- (2) 太陽系の惑星は、それぞれ自転しながら、ほぼ同じ平面上を公転しています。
- ①太陽からの距離が近い順に、水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星です。公転周期は、太陽から遠ざかるにしたがって、長くなります。
- ②地球の月や木星のイオのような衛星もあります。
- ③火星と木星の間には、小惑星とよばれる不規則な形をした小天体が数多くあります。
- ④すい星はだ円軌道をもち、太陽に近づくと長い尾を引きます。これも太陽系の仲間です。

☆上のまとめを見て、次の問題に答えなさい。

- (1) 太陽を中心とした天体の集まりを何というでしょうか。
- (2) (1)には、惑星がいくつありますか。
- (3) 太陽に4番目に近い惑星の名前を書きましょう。
- (4) 火星と木星の間には、小天体が無数にあります。これらを何というでしょうか。

組

番 名前

かかった時間

正解数

分

- (1) 太陽系
- (2) 8つ
- (3) 火星
- (4) 小惑星

間違った問題を確認してみよう！

太陽系

(1) 恒星である太陽のまわりをいろいろな天体が、公転しています。この太陽をふくむ天体の集まりを太陽系といいます。

(2) 太陽系の惑星は、それぞれ自転しながら、ほぼ同じ平面上を公転しています。

①太陽からの距離が近い順に、水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星です。公転周期は、太陽から遠ざかるにしたがって、長くなります。

②地球の月や木星のイオのような衛星もあります。

③火星と木星の間には、小惑星とよばれる不規則な形をした小天体が数多くあります。

④すい星はだ円軌道を持ち、太陽に近づくと長い尾を引きます。これも太陽系の仲間です。

☆上のまとめを見て、次の問題に答えなさい。

- (1) 太陽を中心とした天体の集まりを何というでしょうか。 _____
- (2) (1)には、惑星がいくつありますか。 _____
- (3) 太陽に4番目に近い惑星の名前を書きましょう。 _____
- (4) 火星と木星の間には、小天体が無数にあります。これらを何というでしょうか。 _____